様式第１号その１(第２条関係)

係船浮標・浮桟橋・岸壁　使用許可申請書

年　　月　　日

　　大阪府知事　様

　次のとお係船浮標・浮桟橋・岸を使用したいので、大阪府港湾施設条例第３条第１項の規定により申請します。

|  |  |
| --- | --- |
| 　　【外航・内航】 | ふりがな船長氏名　　　　　　　　　　　　　　　ふりがな申請者名　　　　　　　　　　　　　　　生年月日　　　　　　　　　　　　　　　申請者住所　　　　　　　　　　　　　　担当者名及び連絡先　　　　　　　　　　 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 船舶基本情報 | 船名 | IMO番号(又は船舶番号・漁船登録番号) |
| 船種 | 【貨物船・コンテナ船・貨客船・客船・油槽船・漁船・その他】／【汽船・機船・機帆船・その他】 |
| 国籍 | 船籍港 |
| 総トン数 | 国際総トン数 | 重量トン数 | 全長 |
| 連絡方法 | 呼出符号(信号符字) | 船舶電話番号、インマルサット電話番号、FAX番号その他連絡方法 |
| 船主等情報 | 船主名(所有者名)、住所及び電話番号又はFAX番号 |
| 　(名前) |
| 　(住所) |
| 　(電話番号又はFAX番号) |
| 運航者名、住所及び電話番号又はFAX番号(運航者と船舶賃借人が異なる場合は、船舶賃借人名、住所及び電話番号又はFAX番号を併記すること) |
| 　(名前) |
| 　(住所) |
| 　(電話番号又はFAX番号) |
| 代理人(店)名、住所及び電話番号又はFAX番号 |
| 　(名前) |
| 　(住所) |
| 　(電話番号又はFAX番号) |
| 入港情報 | 入港予定港名 | 入港予定日時月　　　日　　　時　　　分　　 |
| 停泊目的 | 希望びょう泊場所 | びょう泊予定期間月　　日　　　時　　分から月　　日　　　時　　分まで |
| 係留施設(希望船席)名称及び場所 | (コード) |
| 着岸(予定)日時　　　　　月　　日　　時　　分 | 離岸(予定)日時　　　　　月　　日　　時　　分 |
| 移動前停泊場所 | 移動後停泊場所 |
| 移動理由 | 移動予定日時月　　日　　時　　分 | 移動後停泊予定期間月　　日　　時　　分から月　　日　　時　　分まで |
| 運航区分【入港・移動】 | 着岸舷側【左舷・右舷】 | (被)接舷船名 | 最大喫水(入港から出港まで)　　　　　　　　(m) |
| 航海情報 | 航路名 | 【優先指定・定期・不定期】 |
| 仕出港 | 前港 | 次港 | 仕向港 |
| 特定海域の入域の位置及び入域の予定時刻　(入域位置)　【東京湾・伊勢湾・紀伊水道・豊後水道・関門海峡】　(予定日時)　　　　月　　　　日　　　　時　　　　分 |
| 貨物情報 | 本邦内での陸揚貨物の種類(積荷地)及び数量 | 入港予定港における船積貨物の種類及び数量 |
| 入港予定港 | (種類) | (数量) | (種類) | (数量) |
| その他本邦の港(入港予定港が本邦での最初の寄港地で、かつ、その他本邦の港でも陸揚貨物がある場合に記載) | 　 | 　 |
| 危険物情報 | 　 | 品名(積荷地)、等級、国連番号、容器等級及び引火点(密閉式による摂氏) | こん包の数及び正味重量 | 船舶内の積付け位置 |
| 入港時 | 　 | 　 | 　 |
| 出港時 | 　 | 　 | 　 |
| 危険物荷役情報 | 危険物荷役業者名及び電話番号 |
| 危険物荷役期間　　　　　　月　　　日　　　時　　　分から　　　　　　月　　　日　　　時　　　分まで |
| 保障契約情報 | 保障契約締結の有無【有・無】 | 保障契約証明書等の番号(保障契約証明書等を有している場合) |
| 保障契約証明書等を有していない場合の記入事項 | ①保険者等の氏名又は名称 | 　 |
| ②保障契約の証書の番号 | 　 |
| ③保障契約の有効期間 | 　 |
| ④燃料油濁損害及び船体撤去の費用を担保又は填補する契約となっているか | 【なっている・なっていない】 |
| ⑤保障限度額 | 　 |
| 過去一年間の本邦内の港への入港実績の有無 | 【有・無】 |
| 確認事項 | □暴力団の利益になるような使用ではありません。□港湾施設の目的及び用途に従って使用します。□大阪府港湾施設条例及び大阪府港湾施設条例施行規則の規定並びに許可条件等を遵守します。 |
| 備考 | 　 |
| 　注意　　1　該当事項を○で囲んでください。　　2　「確認事項」欄は、該当することを確認した上で□にレ印を付してください。 |